



## 過去最多の91事業者が参加

～「めざせ！海技者セミナー IN KOBE」を開催しました～

神戸運輸監理部は2月9日(日)、神戸国際展示場第3号館において、船員を目指す学生を含む参加者と、海運企業が一堂に会して企業説明や就職面接を行う「めざせ！海技者セミナー IN KOBE」を開催しました。

今回は、海運企業等91事業者及び船員志望者等305名の参加がありました。

国土交通省では、船員の雇用におけるマッチングを図ることを目的に、合同企業説明会及び就職面接会等(「海技者セミナー」)を実施しています。神戸運輸監理部では、全国に先駆けて平成17年から実施しており、本年度で19回目の実施となりました。

今回は、船員の高齢化や人手不足を背景に多数の海運企業等から申込を頂き、セミナー初参加を含む過去最大の規模となる91の事業者が参加しました。

参加者は、(独)海技教育機構の練習船に乗船中の商船高等専門学校、海上技術短期大学校、海上技術学校の実習生、商船系 含む大学及び海技大学校の学生、兵庫県立香住高等学校及び京都府立海洋高等学校等水産系高校の生徒のほか、船員未経験の方を含む一般求職者など合計で305名が参加しました。

実習生や生徒などの参加者は、1人で10社を回る人もいるなど積極的にブースを訪問して、企業等担当者の説明を真剣に聞き、メモを取る様子や質問をする様子が見受けられ、就職を含めた将来設計に対する意識の高さを感じ取ることが出来ました。事業者は、参加者に自社への興味を持ってもらうため、ブースに幟を立てたり写真を貼ったりするなど工夫をこらしており、担当者の説明も熱を帯びていました。

また、(公財)日本船員雇用促進センター(SECOJ)の相談コーナーでは、船員未経験の参加者が「船員とはどのような仕事か」「どんな船種があるのか」といった説明を受け、陸上職とは異なる船員の仕事内容や特徴、魅力について理解を深めました。

さらに、水産系高校の1年生のうち航海科を目指す生徒、工業高校生や未経験者を対象として、神戸運輸監理部の岡村海事振興部長より船員の仕事についての講話を行いました。

参加者からは、「船内の環境や仕事内容について詳しく知ることが出来た」「色々な船種の話聞いて、選択肢が増えた」「関心が無かった分野の事を知ることが出来て、興味が湧いてきた」などの嬉しい感想が寄せられました。

今回の開催にあたっては、日本内航海運組合総連合会、神戸市、SECOJをはじめとして各関係団体にご協力頂き、また各教育機関の学生・生徒の方など多数の方に来場して頂いたことで、当日就職内定者が出るなど、盛況裏に開催することができました。

神戸運輸監理部では、今後も若年船員の確保・育成に向けた取組を続けて参ります。



配布先
神戸海運記者クラブ

問い合わせ先
神戸運輸監理部 海事振興部 船員労政課 担当: 中江、上岸 電話: 078-321-3149(直通)



神戸運輸監理部公式X



C to Sea プロジェクト

海や船が「楽しく身近な存在」になるための取組み。

ポータルサイト「海ココ」→

